

JAえんゆう広報誌

ひざし

2021 10

No. 272



デントコーン収穫作業の様子

デントコーン収穫作業開始

各地区でJAコントラクターによるデントコーン収穫作業が9月10日から順次始まりました。

収穫作業は、自走式ハーベスターでデントコーンを刈取・細断し、並



湧別町札富美
安藤弘司さん圃場



遠軽町瀬戸瀬
(株)ローリングファーム圃場



遠軽町生田原
梶田政實さん圃場

走するダンプトラックやトレーラーに積込します。その後、各酪農家の

バンカーサイロなどに次々運び入れ、空気が入らないように踏込、シートで密封し乳酸発酵させ、栄養を豊富

に含んだ粗飼料を作ります。雨で濡れたまま作業をしてしまうとカビが発生するため、天候を見ながら作業を進めます。

今年は春の播種作業が順調に進んだものの、夏の高温少雨によって生育不良のものが多く、収量が平年よりも下回る見込みとなっております。

◆今月の主な記事◆

- ◎デントコーン収穫作業開始…2
- ◎野生動物によるデントコーン被害について
- ◎JA青年部子供農業体験学習…3
- ◎えんゆう農協職員紹介…4
- ◎普及センターより…8
- ◎おうちで#国消国産クッキング…9
- ◎理事会のあらまし
- ◎読者の声…10
- ◎まちがいさがし
- ◎プレゼント付まちがい探し正解 & 当選者発表
- ◎お年玉つき年賀はがきの予約と里まどめについて
- ◎いもたま作造くん…12



野生動物によるデントコーン被害について

ヒグマやエゾシカなど、野生動物によるデントコーンの被害が相次いでおり、収穫前に撮影した圃場には、食害や倒伏している所が何ヶ所も確認されました。

収穫時期がまだ続きますので、1人で農作業される際は、時間や場所を問わず、クマよけの鈴を常備するなど、ご留意願います。



被害があった圃場全体図（上）と
被害の一部（下）
（ともに遠軽町美山（有）美流来圃場にて）

秋晴れの中収穫作業を体験 JA青年部子供農業体験学習

JA青年部は9月6日に子ども農業体験学習を開催し、上湧別小学校の3～4年生の児童と一緒に玉ねぎ・人参・じゃがいもの収穫作業を行いました。

児童たちは青年部員から収穫方法を教えもらいながら、作業に汗を流していました。前回の青空教室で、



青年部員がお手本を見せました

一生懸命畑の手入れを施したことから大きく実ったものが多く、児童たちは「大きいのが取れた！」と声を上げながら収穫していました。最後に今回の成果を児童たちで分け合い、大盛況のうちに終了しました。



たくさん採れました！！

えんゆう農協職員紹介

先月号に引き続き、JAえんゆうの職員をご紹介します。
今月号は各支所職員・子会社出向職員をご紹介します。

遠軽支所

《管理課・営農課・
ローソン遠軽店》
(上段)
遠軽南町店長 澤村 麻紀
統括店長 山本 正



管理課・営農課・ローソン遠軽店

(下段)
支所長 原田 あゆみ
※畜産課長兼務 御田 誠
※畜産課長兼務 桜井 梨可

《農産課・資材課》
(上段)
井上 久美子
小石 澤佳奈



農産課・資材課

(下段)
課長 北本 祐亮
※営農課係長兼務 石川 欽也
係長 佐藤 哲哉

《金融共済課》

(上段)

村中 理恵
大塚 汐莉
笹原 一恭

(下段)

主任 木村 美樹
課長 山口 亮
係長 菊地 典子
※管理課兼務

金融共済課



《畜産課》

(上段)

仲野 美和
青木 愛美
桶矢 祐太
片岡新之助

(下段)

係長 工藤 努
課長補佐 佐藤 和哉
係長 大嶋 友和



畜産課



《育成センター》

野村 一博
大井 保幸

育成センター



生田原支所



《生田原支所》

(上段)

資材係 田村 友美
営農係 渡辺 郁子
管理金融共済係 片平みなみ

管理金融共済係主任

資材係 山木 真理
佐藤 行雄

(下段)
営農課考査役

支所長 林 平塚 道浩
営農係長 益山 伸丈 昌典
管理金融共済係長 張江 雄太

《白滝支所》

(上段)

営農係 加藤かおり
管理共済係 吉田 夏美
資材係 菊池 和江

(下段)

営農係長 木暮 明寿
支所長 田村 順二
資材係主任 野田 光



白滝支所

㈱ジェーエーえんゆう



燃料事業部



エコープ事業部

《燃料事業部》
 (上段) 上湧別店係長 菊地 昭寛
 上湧別店主任 斎野 智一
 (下段) 部長 村田 隆二
 白滝店所長 遠藤 正幸

《エコープ事業部》
 ㈱ジェーエーえんゆう
 常務兼部長 穴田 健二



農機整備事業部

《農機整備事業部》
 (上段) 統括マネージャー 森谷 宏幸
 船津真由美
 (下段) 調査役 森谷 敏文
 部長 峯田 智紀
 遠軽営業所係長 福田 光久



㈱えんがる葬祭

《㈱えんがる葬祭》
 副支配人 笹原 重敏



スノー食品工業㈱

《スノー食品工業㈱》
 取締役 高橋 昭
 係長 塩野 雄一



㈱遠軽食品

《㈱遠軽食品》
 専務 莊司 由明



㈱ゆうゆう

《㈱ゆうゆう》
 常務 岡村 真自
 野田 健斗

畑作

秋まき小麦の根雪前防除について 一 病害の発生状況

今年の春は、主に雪腐黒色小粒菌核病や紅色雪腐病、雪腐大粒菌核病（写真1）が発生しました。昨秋の温暖な気候や春先の早期融雪、農薬防除等により、例年と比べて被害は大きくありませんでした。しかし、縞萎縮病が併発した一部のほ場では、生育が遅れ、収量や品質が低下しました。

また、今年度は、オホーツク管内の一部で、なまぐさ黒穂病（写真2）が確認されました。農薬による防除を行い、被害を低減しましょう。

二 雪腐病の防除

一般的には「根雪直前」の散布が効果的です。しかし、近年の急な降雪や長雨で防除が困難になる場合もあります。

薬剤の残効性は、根雪までの積算降水量によって異なりますので、残効性が長い薬剤を使い、早めの散布を検討しましょう（表1）。あわせて、排水改善や融雪促進などの耕種的な対策、適期は種による越冬体勢の確保なども重要です。

表1 各防除薬剤における防除効果が期待できる確率

地点	薬剤名	対象病害	防除日ごとの評価		
			11/1	11/10	11/15
道 庁	フロサット SC	黒小・褐小・大粒	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
	シルバキュアフロアブル	黒小・褐小	△△	〇〇	〇〇
	トップジンM水和剤	大粒	△	〇	〇
	シマダフロアブル	褐色	〇	〇	〇
	リグレスベアランフロアブル	黒小	×	×	△
湧 別	フロサット SC	黒小・褐小・大粒	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
	シルバキュアフロアブル	黒小・褐小	△△	〇〇	〇〇
	トップジンM水和剤	大粒	〇	〇	〇
	シマダフロアブル	褐色	〇	〇	〇
	リグレスベアランフロアブル	黒小	×	△	△
佐 呂 間	フロサット SC	黒小・褐小・大粒	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
	シルバキュアフロアブル	黒小・褐小	〇〇	〇〇	〇〇
	トップジンM水和剤	大粒	〇	〇	〇
	シマダフロアブル	褐色	〇	〇	〇
	リグレスベアランフロアブル	黒小	×	×	△

※記号は防除効果が期待できる確率を示した。〇：80%以上、△：50%以上、×：49%以下。

※対象病害の順に評価

※過去20年（1998～2017）のアメダスにおける降水量より算出

※紅色雪腐病に対する残効性評価はない。種子消毒や上記に準じた薬剤防除を徹底する。

写真2 なまぐさ黒穂病
（北海道病害虫防除提要）



写真1 雪腐大粒菌核病
（北海道病害虫防除提要）

三 なまぐさ黒穂病の防除

発生が懸念される地域では、根雪前にチルト乳剤25とフロンスайдSCを使用し、防除してください。防除時に薬剤がかかりにくい畑の外周や四隅で発生している事例があるので、散布ムラが無いよう丁寧に防除して下さい。

畜産

『分娩牛と子牛出生直後の管理について』

一 分娩牛の飼養面積

分娩牛の1頭あたりの面積を確保することは、乾物摂取量の向上に繋がり、周産期疾病の予防となります。

分娩牛1頭当たりの飼養面積は、フリーバーンの分娩施設では、10～13㎡の広さが推奨です（写真1）。



写真1 分娩場所の1頭あたり面積10㎡を確保している事例

二 分娩牛の移動

分娩場所への移動を分娩予定日2週間前までに行いましょう。それ以降の移動は、環境変化によるストレスが高まります。初妊牛の場合は、分娩場所まで4週間以上過ごすことが望ましいです。

三 子牛の呼吸を確保

生まれた子牛の呼吸を確認し、呼吸していないときは刺激を与え

て呼吸を開始させる必要があります。まず後頭部（延髄）に冷水をかけます。次に鼻腔に付着した粘膜を取り除いて気道を確保し、鼻腔を指や寝ワラで刺激します。母牛のリックキング（子牛を舐める行為）も呼吸を促進します。

四 子牛のへそ消毒

出生直後のへその緒は口が開いている状態です。子牛にとっては病原菌の侵入経路になるので、消毒が不十分だと臍帯炎になる危険性が高まります。清潔な環境で、へその緒表面を消毒しましょう。7%ヨードチンキ等（乳頭ディ IPPING 剤は濃度が薄いため不可）をディップカップやスプレーで浸ける手法があります。



写真2 清潔な環境でへそを消毒

五 子牛の乾燥

清潔なタオルや寝ワラで子牛の体表面の粘液を拭き取りましょう。寒冷期には、拭き取り後にカーフウォーマーなどの温風で乾かし、清潔なハッチ・ペンに移動させましょう。



おうちで #国消国産 クッキング



＼もちッル食感！／

梨とぶどうの フルーツ白玉

材料

(4人分)

梨のコンポート

梨	1個
はちみつ	60g
白ワイン	大さじ2
水	1と1/2カップ
レモン汁	大さじ1/2

白玉団子

白玉粉	100g
砂糖	大さじ1
水	100ml くらい

シャインマスカット	8個
ピオーネ	8個
ミント	適宜

作り方

- 1 梨は皮をむいて8等分に切り、芯を切る。小鍋に入れてはちみつをさっと絡める。白ワインをふって火にかけ、水1と1/2カップを加えて煮立て、あくを取りながら10分ほど煮る。レモン汁を加えて混ぜ、粗熱を取って冷蔵庫で冷やす。



- 2 白玉粉はボウルに入れ、砂糖を加えて水100ml くらいを少しずつ加えながら耳たぶくらいの固さにする。ぶどうくらいのサイズに丸め、熱湯で3～4分ゆでる。氷水にとって冷やして水けをきる。



- 3 1に白玉、ぶどうを入れてしばらくおき、仕上げにミントを添える。



旬の食材を取り入れることで「国消国産」を実践しよう！

理事会のあらまし

第9回理事会

(令和3年9月27日)

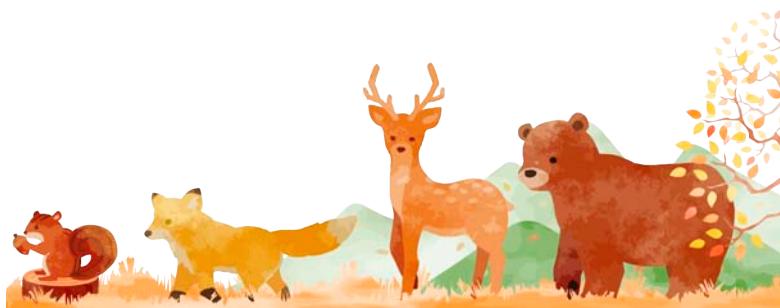
◇報告事項

1. 第2四半期余裕金の運用状況・金利リスクについて
2. 令和3年度JA共済コンプライアンス点検結果について
3. 組合員の異動状況について
4. 理事に対する資金の貸付報告について
5. JAえんゆう・湧別町組合長杯少年少女野球大会の開催中止について
6. J Aカップパークゴルフ大会の開催中止について
7. 役員責任調査委員会の結果報告について
8. えんゆう哺育育成センター建設工事に関する工事監理の入札結果について



◇議案

1. 第30回JA北海道大会の組織討議について
2. 原案通り承認されました。湧別町バイオガス事業特別目的社会への外部出資について
3. 原案通り承認されました。役員賠償責任保険契約の締結について
4. 原案通り承認されました。固定資産の取得について



読者の声

今年の2番牧草とデントコーンの収量が少なめですね。牛のエサ不足が起これないといいですね。

(匿名)

夏の天気が収量に影響していますね。

.....

青しそのはさ掛け作業、みんなに助けてもらって無事に終わりホッとしています。今度は南瓜の収穫作業が始まり、少しずつ進んでいます。強い風と雨はいらないです。

(匿名)

青しそのはさ掛け作業に続き、南瓜の収穫作業お疲れ様です。このまま天気が良いまま、作業が進むと良いですね。



出会い、暮ら、思い出。そして、別れ.....。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933



<https://www.engarusousai.com/>

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



解答欄

--	--	--	--	--



前号で告知しました通り、10月号からは1,000円分のクオカードを当選者5名の方に送ります。たくさんのご応募、お待ちしております！！

出題・イラスト：酒井栄子



今月号の抽選者は
森学宮農部長でした

プレゼント付まちがい探し
正解&当選者発表
9月号の答えは「①③⑥⑩⑫」でした。
当選者は以下の方々です。

湧別町開盛	佐々木公子さん
湧別町札富美	片岡康太郎さん
遠軽町東町	斎野 久恵さん
遠軽町西町	古関 京子さん
遠軽町生田原	西原 弘子さん

JAえんゆうホームページ ブログなどタイムリーに更新中！

えんゆうHP <https://www.ja-enyu.com>

右のQRコードからもアクセスできます！！





管理課よりお知らせ

お年玉つき年賀はがきの 予約とりまとめについて



本年も早いもので、年賀はがきの発売シーズンとなりました。

つきましては例年同様、組合員の皆様にご協力いただきたく予約とりまとめをいたしますので、同封の予約申込書に記入の上、持参またはFAXにてお申込み下さいますようお願い申し上げます。

【申し込み先】

JAえんゆう 本所 管理課 (FAX 01586-2-4797)
富美簡易郵便局 (FAX 01586-2-5237)

※申込用紙については同封しておりますが、不足等の場合は管理課までご連絡下さい。(TEL 01586-2-2161)

〆切日：令和3年10月20日（水）までをお願い致します。



いもたま作造くん
第253号 豊穣の秋

作：HIDETO
絵：HISAMI